

飯岡の宝物を守りぬける人を議会へ

12月18日
選択の日

飯岡の町をさらに良くする人です



飯岡のだれもがゆたかになるためには、農業基盤整備とともに、貴味メロンなどの特産品や屏風ヶ浦などの観光資源を生かしたまちづくりが必要です。農水産物の直売所や飯岡灯台のライトアップなど、積極提案でまちづくりをリードします。

太鼓判です!

体調を崩していたところに、すばらしい後継者に恵まれました。私も身体の続く限り、日本共産党の女性新人といっしょに、飯岡の発展のためにがんばります。



旧飯岡町議 島田正治

日本共産党の女性新人

日本共産党の女性新人は、十一月十六日、みなさんの署名一〇〇〇筆を旭市長に直接届け、引き下げを要

請しました。これに対し市長は「負担を増やしたくないのは同じ」と答えました。

特産品、観光資源生かしたまちづくりへ
島田正治議員のやり残した仕事を引き継ぎます

市長に直接届けました
高すぎる国保税・ゴミ袋代引き下げの声

いくら地元でも

4年に1度だけの「お願い」で、あとはろくに発言もせず、国保税の値上げなどにいつも賛成の人では困ります。

飯岡の良さを必ず守れる人です



日本共産党の女性新人は、小さな頃から福祉に関心があり、短大卒業後、滋賀県の知的障害児の施設で泊まりこみで働きました。東総の地に移り住んでからは、野菜づくりを始め、女性新人の手づくりパンが朝市で評判になり、多古町の「旬の味産直センター」にも勤務し、産直運動も経験しました。



子育ての苦勞を知るがんばりやさん
飯岡の宝物を守りぬける人です

産廃処分場を阻止するために政治の世界へ

十六年前、海上で産廃処分場建設問題が起こったとき、町ぐるみの反対運動の先頭に立つてきました。産廃処分場をとめるためにも政治を変えなければと、2000年の総選挙に出馬し、大きなご支援をいただきました。そして今、みなさんの願い実現へ市議会に挑戦しています。

日本共産党は、人口が減りながらも世帯数が増えている飯岡について、急速な高齢化と核家族化に対応するまちづくりが必要と分析し、町の将来を見すえた提案をし、みなさ

んといっしょに循環バス、デイサービス、学童保育などを実現してきました。この飯岡の宝物を守れるのはどの党、どの人でしょうか。

国保税、介護保険、水道料金・・・来年度からの負担増にキツパリ対決し

住民の願い実現に献身する人を

12月18日には

母と子の願いを日本共産党の女性新人へ

▶ 住民のために働く党です

農家のために基盤整備事業を推進。国の土地改良事業の農家負担金をゼロに、県の事業の負担金も15%から10%に下げさせました。

▶ 住民の声届け、市政の問題をお知らせする党です

島田正治議員は、議会ごとに住民の声を届け、3代目のワープロが壊れて修理が効かなくなるまで、「飯岡民報」を発行し、合併の問題点もみなさんにお知らせしました。

▶ 積極提案で市政をリードする党です

ユートピアセンターがあるのに、25億円もかけて保健福祉センターが建設されたとき、日本共産党議員は、ムダ使いをきびしく批判すると同時に、保健福祉センターが住人の役に立つよう、デイサービスや在宅介護支援センターなどの設置を提案して実現。お年寄りの交流の場として喜ばれています。

新旭市予算の2%で実現

- 国保税の一世帯2万円引き下げ **3億円**
- ゴミ袋代から手数料カット **7千万円**
- 循環バス5台5路線 **5千万円**

小学校入学前までの医療費無料化や介護への助成を含めても、新市の予算のわずか2%。入札制度を改善し、市職員の努力で「何でも民間委託」を改めれば、財源は生み出せます。

市独自の農産物価格保障で飯岡の特産品を育てます。

合併したら負担増ではなく
もっと暮らしやすい飯岡に

新人女性の
お約束

小学校入学前までの医療費無料化

全小学校区で学童保育も実施し子育て安心の旭市を。



介護の居住費食費負担への助成

保険料・利用料への補助拡充も。



高すぎる国保税の一世帯2万円引き下げ

減額・免除制度も充実させ、正規保険証の取り上げをやめさせます。



循環バスを中央病院や東総文化会館までのぼします

特産品や観光資源を生かした町づくり

農水産物の直売所、加工所を設置させ、飯岡灯台・展望台のライトアップを実施させます。

バイパスから海岸線へのアクセス道路の計画をつくらせます。



ゴミ袋代から手数料をカットして値下げを

ゴミ処理は国の補助金も出る、法律で決められた市町村の仕事。ゴミ処理手数料をカットして値下げを。

